

俳句を写真画像と共に楽しむ 〈奇数月28日発刊〉

写樂回会

令和4年秋の号 [vol.77]
(9・10月)

<https://isamusouma.web.fc2.com/>

投稿先 ; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2022 Sharakukai



イメージ写真：準坊

秋(9・10月)の兼題「速度」出題:SNさん

写真俳句の部

(掲載ランダム)



落ちてなお流水速し秋時雨

(季語: 秋時雨=秋)

昼寝覚



爽やかにグイと加速のペダル漕ぐ

(季語: 爽やか=秋)

久芽



秋澄むに流速ツバメ別れゆく

(季語: 秋澄む=秋)

陽闇



外つ国の言語の速さ秋ひざし

(季語: 秋日差=秋)

北切雀



帰路いそぐ自動車道あきはしる

(季語:秋はしる=秋)

梵木



雲ちぎり虚空を駆ける野分かな

(季語:野分=秋)

準坊



遅かれと蓋棺事定秋の宵

(季語:秋の宵=秋)

iSAMU



秋高し輝く機体一直線

(季語:秋高し=秋)

千泉



トロッコゆるゆると秋晴れの親子

(季語:秋晴れ=秋)

池福楼

俳句の部

(掲載ランダム)

夢の世の四季は速けり初尾花

池福楼 (季語: 初尾花=秋)

支逝きし宙に潤みの流れ星

陽閑 (季語: 流れ星=秋)

姪孫の背丈の伸びて秋彼岸

久芽 (季語: 秋彼岸=秋)

早4年中秋の名月は娘の笑顔

マム (季語: 中秋の名月=秋)

子ら去りて公園つるべ落としかな

北切雀 (季語: 釣瓶落とし=秋)

秋の浜サンドバギーの独壇場

千泉 (季語: 秋の浜=秋)

朝あるく秋の香りか胸ゆるく

梵木 (季語: 秋の香り=秋)

釣瓶落し一番星を浮かび出し

準坊 (季語: 釣瓶落し=秋)

一瞬の青きらめかせとかげ消ゆ

昼寝覚 (季語: とかげ=夏)



季語抜粋

釣瓶落し (つるべおとし) = 「秋の日は釣瓶落し」というように、秋の入日は一気に落ちていく。このたとえの「釣瓶落し」だけを季語として使うようになったものです。【秋】

野分 (のわき) = 秋の暴風のこと。野の草を吹き分けるほど強風の意。特に二百十日・二百二十日前後には猛烈な暴風が襲ってくることが多い。古来それも風情あるものとして受け止めてきた。【秋】

秋高し (あきたかし) = 秋は大気が澄み、晴れ渡った空が高く感じられる。杜審言 (としんげん) の詩の一節「秋高くして塞馬 (さいば) 肥ゆ」から秋高しの季語が生まれました。【秋】

熟語解説

蓋棺事定 (がいかんじてい) = 人は死んではじめてその評価が定まるということ。また、生前の評価は利害などがからんでいるので、あてにならないことのたとえ。【iSAMU 写真俳句】

姪孫 (てっそん) = 姉の子、甥の子をあわせて「姪孫」(てっそん)と呼ぶ。普通は姪孫のうち男の子を「又甥」(またおい)、女の子を「又姪」(まためい)と呼びます。【久芽 俳句】

千泉

モデルナをモテるなと言ふ好み爺

[4回目のワクチン接種場で耳にしました]

国葬か自民葬かと死後もなほ

[安倍さんを色々な意味で気の毒に思っている一国民です]

陽閑

次々と出るとき出ない一ヶ月 [ナニ?って俳句です]

長話じっと待つ犬見習えず [待つ身にもなって!]

何故ウケる破れジーンズ老婆心 [脚が寒~い]

準坊

危ういぞカルトまみれの民主主義 [目を醒ませ!]

やらなけりやバカだと言われ後引けず [二階さんの国葬発言]

池福楼 [怒りの川柳四題]

国葬とすべき仕事かアベノマスク

三本の矢折れて棺にアベノミクス

国葬費賛成議員が身銭切れ

教団が凶弾により暴かれる

北切雀

温暖化加速度地球発体験 [寒暖を繰り返してきた地球ですが・・・]

孫成長それより速い老い劣化 [ヨレヨレ]



冬(11・12月)の号 兼題「買物」 イメージ写真: 準坊

● 読者ASさんから11・12月号の兼題を「買物」といただきました。隔月という課題になりますが季節は幅広く捉えて自由に発想を広げて作句をお願いします。

締め切りは令和4年11月20日です。

● 写楽句会にご意見、ご希望等ございましたらお知らせください。

下記のiSAMUさんのホームページから「写楽句会」をクリックして頂くと写楽句会のバックナンバーが閲覧できます。

<https://isamusouma.web.fc2.com/>

写楽句会 連絡先 : kinuko_thompson@hotmail.com

© 2022 Sharakukai